

長崎大学

大学院医歯薬学総合研究科学生募集要項

生命薬科学専攻【博士前期課程】

一般入試

特別入試

外国人留学生入試

令和7年10月入学

令和8年 4月入学

令和7年5月

I	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科生命薬科学専攻（博士前期課程 一般コース）の 教育理念・目標及び3ポリシー	1
II	一般入試	4
III	特別入試	1 1
IV	外国人留学生入試	1 7
V	令和9年度長崎大学大学院医歯薬学総合研究科生命薬科学専攻博士前期課程 入学者選抜方法等の変更点について（予告）	2 3
VI	検定料の納入について	2 4
○	各研究分野の研究内容	2 8
○	本研究科所定の用紙	
	1. 入学志願票（一般入試・外国人留学生入試）	
	2. 受験票・写真票（一般入試・外国人留学生入試）	
	3. 入学志願票（特別入試）	
	4. 受験票・写真票（特別入試）	
	5. 志望理由書（特別入試）	
	6. 入学誓約書・受入教員からの同意書（特別入試）	
	7. 検定料納付証明書貼付票	
	8. 出願資格認定申請書	
	9. 住所票	

I. 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科生命薬科学専攻（博士前期課程 一般コース）の教育理念・目標及び3ポリシー

（1）生命薬科学専攻（博士前期課程 一般コース）の教育理念・目標

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 博士前期課程 生命薬科学専攻（以下、生命薬科学専攻）では、生命薬科学分野に関する高度の専門的知識及び能力を修得させるとともに、薬科学に関連する分野の基礎的素養を涵養し、高い国際性と倫理観を備えた創薬研究者及び高度専門職業人の育成を行うことを目的としています。

（2）生命薬科学専攻（博士前期課程 一般コース）のディプロマ・ポリシー

所定のカリキュラムによる教育プログラムに定められた単位を修得し、

1. 生命薬科学に関する幅広い基礎知識を修得している。
2. 先端的生命薬科学研究を行うために要する研究技能の基礎を身につけている。
3. 自らが主体的に研究を遂行できる総合能力の基礎を身につけている。
4. 英文による先端的生命科学論文を作成する基礎能力を身につけている。
5. 生命科学研究者・技術者に必要な豊かな人間性、高い倫理観、協調性とリーダーシップを発揮できる基礎能力を有する。
6. グローバルな視点を持った生命科学研究者・技術者として、国際社会に貢献できる基礎能力を身につけている。

と認められ、修士論文が学位論文審査基準を満たした者に対し修士(薬科学)の学位を授与します。

（3）生命薬科学専攻（博士前期課程 一般コース）のカリキュラム・ポリシー

1. 講義科目では、生命薬科学の知識や技術の基礎を学べるメディシナルケミストリー特論・メディカルバイオ特論・天然薬物資源学特論・ヘルスサイエンス特論・臨床応用薬学特論や、非臨床試験・治験、ならびに特許関連を含めた医薬品開発に関わる創薬プロセスを学べる創薬プロセス特論や、生命科学研究領域の最新の話題を幅広く学べる生命薬科学トピックスを設けており、学生は興味のある多様な生命薬科学領域を選択して基礎的知識を学びます。

学修の到達度は、授業への積極的参加状況、レポート、筆記試験等により評価します。

2. 課題研究では、分子創薬科学課題研究Ⅰ、健康薬科学課題研究Ⅰ、天然薬物資源学課題研究Ⅰ、臨床薬学課題研究Ⅰのいずれかを選択して、英文による先端的生命科学論文の読解や作成する基礎能力を学び、生命薬科学研究者・技術者として、生命薬科学の研究を通して国際社会に貢献できる基礎能力を学びます。また、グローバルな視点を持った生命科学研究者・技術者として必要な豊かな人間性、高い倫理観、協調性とリーダーシップを発揮できる能力を養います。

学修の到達度は、レポートとプレゼンテーション・ディスカッションを通じて評価します。

3. 実験科目では、分子創薬科学特別実験、健康薬科学特別実験、天然薬物資源学特別実験、臨床薬学特別実験のいずれかを選択して、各専門領域の実験技能の基礎や、自らが主体的に研究を遂行できる総合能力の基礎を身につけます。

学修の到達度は、研究・実験内容に関するレポートとプレゼンテーション・ディスカッションを通じて評価します。

(4) 生命薬科学専攻（博士前期課程 一般コース）のアドミッション・ポリシー

生命薬科学専攻（博士前期課程）は、入学者に以下の資質・素養を求めます。

1. 薬科学および生命科学分野に関する専門的基礎知識を有する。

筆記試験（専門科目）または成績証明書で評価します。

2. 薬科学および生命科学分野に関して、論理的な思考能力や問題解決能力を有する。

筆記試験（専門科目）または志望理由書で評価します。

3. 薬学・生命科学分野の研究者・技術者に必要とされる豊かな人間性、高い倫理観、協調性とリーダーシップを発揮できる素養を有する。

面接試験で評価します。

4. 生命薬科学領域に興味をもち、医薬品の開発、ヒトの健康増進に向けて積極的に取り組もうとする「意欲」と「夢」を持つ。

面接試験または志望理由書で評価します。

5. グローバルな視点を持ち国際的に活躍できる生命科学研究者・技術者になるために必要な総合的な英語の学力を有している。

書類審査（TOEIC 公式スコア）を行います。

選抜方法に関する別表（生命薬科学専攻 一般コース）

求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○）

求める資質等 入試区分		専門的基礎知識	思考力・判断力・問題解決能力	生命科学への強い関心・意欲	人間性，倫理性，協調性，リーダーシップ	英語力（外国語力）
一般入試	筆記試験（専門科目）	◎	◎			
	面接		○	○	○	
	書類審査（TOEIC 公式スコア）					◎
外国人留学生入試	筆記試験（専門科目）	◎	◎			
	面接		○	○	○	
	筆記試験（外国語）					○
特別入試	成績証明書	◎				
	志望理由書		○	◎		
	面接		○	○	○	
	書類審査（TOEIC 公式スコア）					◎

Ⅱ. 一 般 入 試

1. 募集人員

【令和7年10月入学】

専 攻	令和7年10月 入学募集人員	備 考
生命薬科学専攻 (博士前期課程)	10人	

【令和8年4月入学】

専 攻	令和8年4月入学 募集人員	備 考
生命薬科学専攻 (博士前期課程)	31人程度	募集人員には、外国人留学生入 試の若干人を含む

※特別入試の合格者数が同入試の募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般入試（令和8年4月入学）の募集人員に加える。

※令和8年度中に令和8年10月入学（募集人員：1人以上）の募集を行う。

2. 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者とする。

【令和7年10月入学】

- (1) 大学を卒業した者及び令和7年9月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和7年9月末までに授与見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年9月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年9月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和7年9月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和7年9月末までに授与見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和7年9月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力が

あると認めた者で、令和7年9月30日までに22歳に達する者

- (11) 前号までの規定にかかわらず、文部科学大臣の定めるところにより、大学に文部科学大臣の定める年数以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本研究科において、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者

(注1) 上記(9)～(11)で出願する場合は、事前に資格を認定する必要があるので、8ページに記載してある「10. 出願資格の認定等について」に従って関係書類を提出すること。

なお、上記(2)、(6)、(7)、(9)～(11)については、予め生命医科学域・研究所事務部薬学系事務室学務担当に必ず問い合わせること。

【令和8年4月入学】

- (1) 大学を卒業した者及び令和8年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和8年3月末までに授与見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月末までに授与見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月末までに22歳に達する者
- (11) 前号までの規定にかかわらず、文部科学大臣の定めるところにより、大学に文部科学大臣の定める年数以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本研究科において、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者

(注1) 上記(9)～(11)で出願する場合は、事前に資格を認定する必要があるので、8ページに記載してある「10. 出願資格の認定等について」に従って関係書類を提出すること。

なお、上記(2)、(6)、(7)、(9)～(11)については、予め生命医科学域・研究所事務部薬学系事務室学務担当に必ず問い合わせること。

3. 検定料納入期間

令和7年7月4日（金）から令和7年7月15日（火）

※ 24ページ「検定料の納入について」を参考にすること。

4. 出願期間

令和7年7月8日（火）から令和7年7月15日（火）17時必着

※ 検定料を出願締切日に納入する場合は、当日17時までに出願書類一式を持参することになるので注意すること。（土日祝日を除く。）

5. 出願手続

（1）出願に必要な書類等

出願書類等	摘 要
入学志願票	本研究科所定の用紙 ※印以外の欄はすべて手書きで記入すること。 ・写真は、上半身、無帽、正面向きで、出願前3か月以内に撮影したものを貼付すること。
受験票・写真票	
成績証明書	・出身大学長又は学部長が作成し厳封したもの ・大学以外等については、最終学校長の証明したもの ただし、長崎大学薬学部在学学生及び出願資格審査時に提出した者は不要
TOEIC Listening & Reading Test 公式スコア	・本試験より過去2年以内に実施された公式スコア(スコアレポート)を有効とする ・オンライン受験でのスコアは認めない ・TOEIC-IP テストも可 ・原本とその写し各1部を提出
学位授与（見込）証明書	出願資格の（2），（6）に該当する者のみ
卒業（見込）証明書	・出身大学長又は学部長が作成したもの ・大学以外等については、最終学校長の証明したもの ただし、出願資格審査時に提出した者は不要
検定料納付証明書 貼付票	・24ページ「検定料の納入について」を参考にすること。
返送用封筒	定形用長形3号 1枚 受験票の返送に使用するので、志願者の郵便番号・住所・氏名を明記のうえ郵便切手（速達料 410 円）を貼付しておくこと。 なお、直接交付を希望する者は不要
住 所 票	本研究科所定の用紙 入学志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記すること。 なお、出願後に変更があった場合は届け出ること。
履 歴 書	出願資格の(3), (6)に該当する者のみ。様式は市販のものを使用すること。

（2）出願方法

持参又は郵送

出願書類を郵送する場合は、市販の角形2号封筒を用い、令和7年7月15日（火）17時までに必着するよう「書留速達」により郵送すること。

(3) 提出先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学生命医科学域・研究所事務部薬学系事務室学務担当

6. 選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験、TOEICスコア、面接及び成績証明書等の結果を総合して行う。合格基準は、原則として、全ての科目の総合計の得点率が60%以上の者を高得点順に合格者を決定する。合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。

ただし、35%未満の得点率の科目が1つでもある場合、不合格とすることがある。

(1) 筆記試験

専門科目	「生化学」，「物理・分析化学」，「有機化学」の各分野から出題された問題（各分野毎に2題，合計6題）から，任意に3題を選択して解答すること。
------	---

(2) 科目別配点

外国語(TOEIC スコア)	筆記試験(専門科目)	面接	合計
100	150	100	350

7. 試験期日・試験科目・時間及び試験場

試験期日	試験科目	時間	試験場
令和7年8月19日(火)	筆記試験	10:00～11:45	長崎大学薬学部 (文教キャンパス)
	面接	13:00～	

※試験場の下見は，令和7年8月18日(月)の13:00～17:00までとする。

※受験者は，筆記試験の開始15分前までに所定の試験場に入室すること。

8. 合格者発表

令和7年9月10日(水) 10時

長崎大学薬学部ホームページにて発表するとともに，合格者に対しては，本人あて通知する。電話等による可否の問い合わせには応じない。

9. 注意事項

(1) 出願に際しては，予め志望の指導教員に照会のうえ提出すること。

(2) 出願後の書類の変更，検定料の返還及び提出書類の返却には，次の場合を除き，一切応じない。

ア TOEIC公式スコアについては，出願時に提出済みであっても，その後新たに令和5年8月19日以降に実施された公式スコア（スコアレポート）を入手した場合は，提出済みの公式スコア（スコアレポート）と差し替えることができる。なお，差し替えの申し出は，本試験日の前日までとする。

イ 検定料については，検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合，又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には，振り込んだ者の申し出により当該検定料相当額は返還する。返還にかかる手数料は，原則，入学志願者本人の負担とする。なお，返還の申し出は，出願期間の最終日から14日以内とする。

(3) 出願書類に虚偽の記載があった場合には，入学後であっても入学を取消することがある。

- (4) 試験開始後30分以内の遅刻者(入室者)は受験を認めるが、30分を超える遅刻者には受験を認めない。ただし、面接は、指定された集合時間に遅れた場合、特別な事情がない限り、受験を認めない。

10. 出願資格の認定等について

「2. 出願資格(9)～(11)」により出願する場合の資格認定については、次のとおり行う。

(1) 認定手続

次の書類を提出すること(令和7年6月23日(月)必着)

- ア. 出願資格認定申請書
- イ. 大学の学業成績証明書(出願時までに取り得た単位数と評価が記載されたもの)
- ウ. 在学証明書(3年次在学中の者のみ)
- エ. 履修の手引(授業内容一覧を含む)

(2) 資格認定方法

資格認定方法は、原則として提出された書類を審査して行うが、面接を行う場合がある。この場合は後日、直接本人へ通知する。

(3) 認定結果の通知

認定の結果は、出願前までに本人あて通知する。

なお、出願資格があると認められた者は、他の志願者と同様に出願手続を行うこと。

11. 入学願書の記入方法

入学志願者は、研究分野名を第3志望まで記入すること。(記入しない場合は不合格となることがある。)28, 29ページを参照のこと。

なお、同じ区分から複数の研究分野を記入してよい。

(記入例)

	研 究 分 野 名
第1志望	薬 化 学
第2志望	細胞制御学
第3志望	薬 剤 学

12. 入学手続

【令和7年10月入学】

- ① 入学手続期間・受付期間
令和7年9月12日(金)から令和7年9月18日(木)17時まで
(入学手続きを郵送で行う場合は、期限内に必着のこと。) 土日祝日を除く。
- ② 入学手続書類
合格通知書に同封する。
- ③ 入学手続時の必要経費
入学金：282,000円 (注) 既納の入学金は返還しない。

【令和8年4月入学】

- ① 入学手続期間・受付期間
令和8年2月20日(金)から令和8年3月3日(火)17時まで
(入学手続きを郵送で行う場合は、期限内に必着のこと。) 土日祝日を除く。
合格者には、令和8年2月中旬に入学手続きに必要書類を送付する。
- ② 入学手続時の必要経費
入学金：282,000円 (注) 既納の入学金は返還しない。

参考：1. 令和7年度授業料(年額)・・・535,800円
(前期分267,900円, 後期分267,900円)

2. 授業料の納付時期は、前期分4月、後期分10月になる。
3. 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用される。
4. 入学料及び授業料については、免除又は徴収猶予の制度がある。

13. 追加募集

一般入試（8月募集）において、合格者が募集人員に満たない場合は、追加募集を行うことがある。

令和8年4月の入学者数が募集人員に満たなかった場合は、その不足数を令和8年度中に実施する令和8年10月入学の募集人員に加えて選抜する。

14. 個人情報の取扱

（1）出願書類により取得された個人情報は、入学者選抜業務のために利用する。

また、合格者の個人情報は入学手続案内業務のため、入学者の個人情報は、学籍登録業務のために利用する。

（2）出願書類により取得された個人情報及び入学試験の成績は、奨学生への推薦資料並びに入学料免除等及び授業料免除等の選考資料に利用する。

（3）出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、入学者選抜に関する統計調査・研究に利用する。

（4）出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律第9条に規定されている場合を除き、以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはない。

15. 障がい等のある入学志願者との事前相談

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上特別の配慮を必要とする者は、原則として出願期間開始2週間前迄に生命医科学域・研究所事務部薬学系事務室学務担当に相談すること。入学者選抜においては、事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはない。また、必要により配慮の内容を記載した申請書の提出を求める場合がある。事前に相談がない場合は配慮が認められないこともある。

☆本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

16. 安全保障輸出管理について

本学は、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っています。それにより、希望する教育・研究内容の変更を求める場合がありますので、ご注意ください。

なお、詳細については、生命医科学域・研究所事務部薬学系事務室学務担当までお問い合わせください。

17. 不正行為について

- ①次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した試験の全ての科目の成績を無効とします。

ア 入学願書、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願時に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。

イ カンニング（試験の科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

カ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
キ 試験時間中に、直線定規以外の定規、コンパス、電卓（持ち込みが許可されている場合を除く。）、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

②上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

ア 試験時間中に、直線定規以外の定規、コンパス、電卓（持ち込みが許可されている場合を除く。）、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

18. 試験に関する問い合わせ先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学生命医科学域・研究所事務部

薬学系事務室学務担当（電話 095-819-2416）

URL <https://www.ph.nagasaki-u.ac.jp/admission/in-entrance.html>

Ⅲ. 特 別 入 試

1. 募集人員

【令和8年4月入学】

専 攻	令和8年4月入学 募集人員	備 考
生命薬科学専攻 (博士前期課程)	4人程度	

※合格者数が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般入試（令和8年4月入学）の募集人員に加える。

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者（令和8年3月までに満たす者を含む）とする。

- (1) 大学を卒業した者
 - (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
 - (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
 - (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
 - (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
 - (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月末までに22歳に達する者
 - (9) 前号までの規定にかかわらず、文部科学大臣の定めるところにより、大学に文部科学大臣の定める年数以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本研究科において、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者
- (注1) 上記(8)、(9)で出願する場合は、事前に資格を認定する必要があるので、14ページに記載してある「11. 出願資格の認定等について」に従って関係書類を提出すること。

なお、上記(2)、(6)、(8)及び(9)については、予め生命医科学域・研究所事務部薬学系事務室学務担当に必ず問い合わせること。

3. 出願要件

次のすべてを満たすもの

- (1) 学業成績が優秀で、人物的に優れ、大学在学中の1年次から3年次までにおいて、GPAが3.0以上であり、かつ修得単位数が110以上の者

※GPAを採用していない大学、または成績証明書にGPAの記載のない大学からの出願は、各修得科目の評語から判断します。

- (2) 令和5年8月19日から令和7年5月31日までに実施された TOEIC Listening & Reading Test（TOEIC-IP テスト含む）において 600 点以上を取得しており、出願時に

公式スコア（スコアレポート）を提出できる者

（３）入学後に配属を希望する研究室の教員と事前に相談し、「受入教員からの同意書」を取り付けることができる者

（４）合格した場合、入学を確約できる者（入学誓約書の提出を求めます）

【事前確認】

出願要件を満たしていることを事前に確認するため、出願希望者は令和７年６月２６日（木）１７時までに、成績証明書（長崎大学薬学部在学学生及び出願資格審査時に提出した者は不要）、TOEIC 公式スコア（スコアレポート）、受入教員からの同意書を薬学系事務室学務担当へ持参または郵送（必着）すること。

【注意事項】

特別入試に出願する者は、一般入試に併願することはできない。

４．検定料振込期間

令和７年７月４日（金）から令和７年７月１５日（火）

※ ２４ページ「検定料の納入について」を参考にすること。

５．出願期間

令和７年７月８日（火）から令和７年７月１５日（火）１７時必着

※検定料を出願締切日に納入する場合は、当日１７時までに出願書類一式を持参することになるので注意すること。

６．出願手続

（１）出願に必要な書類等

出願書類等	摘 要
入学志願票	本研究科所定の用紙 ※印以外の欄はすべて手書きで記入すること。
受験票・写真票	・写真は、上半身、無帽、正面向きで、出願前３か月以内に撮影したものを貼付すること。
検定料納付証明書 貼付票	・２４ページ「検定料の納入について」を参考にすること。
志望理由書	・本研究科所定の様式 ・受入教員からの同意書は事前確認時に提出すること
受入教員からの同意書	
入学誓約書	
成績証明書	・出身大学長又は学部長が作成し厳封したもの ・大学以外等については、最終学校長の証明したもの ただし、長崎大学薬学部在学学生及び出願資格審査時に提出した者は不要 ・事前確認時に提出すること
TOEIC Listening & Reading Test 公式スコア	・令和５年８月１９日から令和７年５月３１日までに実施された公式スコア(スコアレポート)を有効とする ・オンライン受験でのスコアは認めない ・TOEIC-IP テストも可 ・原本とその写し各１部を提出 ・事前確認時に提出すること
学位授与（見込）証明書	出願資格の（２）に該当する者のみ

卒業（見込）証明書	・出身大学長又は学部長が作成したもの ・大学以外等については、最終学校長の証明したもの ただし、出願資格審査時に提出した者は不要
返送用封筒	定形用長形 3 号 1 枚 受験票の返送に使用するもので、志願者の郵便番号・住所・氏名を明記のうえ郵便切手（速達料 410 円）を貼付しておくこと。 なお、直接交付を希望する者は不要
住 所 票	本研究科所定の用紙 入学志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記すること。 なお、出願後に変更があった場合は届け出ること。
履 歴 書	出願資格の(3)に該当する者のみ。様式は市販のものを使用すること。

(2) 出願方法

持参又は郵送

出願書類を郵送する場合は、市販の角形 2 号封筒を用い、令和 7 年 7 月 1 5 日（火）17 時までに必着するよう「書留速達」により郵送すること。

(3) 提出先

〒852-8521 長崎市文教町 1 番 1 4 号
長崎大学生命医科学域・研究所事務部薬学系事務室学務担当

7. 選抜方法

入学者の選抜は、書類審査及び面接試験の結果を総合して合格者を決定する。合格基準は、原則として、全ての科目の総合計の得点率が 6 0 %以上の者を高得点順に合格者を決定する。合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。

ただし、3 5 %未満の得点率の科目が 1 つでもある場合、不合格とすることがある。

(1) 書類審査

「TOEIC スコア」、「成績証明書」及び「志望理由書」の出願書類により書類審査を行う。

(2) 面接試験

面接により審査を行う。

【科目別配点】

外国語 (TOEIC スコア)	成績証明書	志望理由書	面 接	合 計
1 0 0	1 0 0	1 0 0	1 0 0	4 0 0

8. 試験期日・試験科目・時間及び試験場

試 験 期 日	試 験 科 目	時 間	試験場
令和 7 年 8 月 1 9 日（火）	面 接	1 3 : 0 0 ~	長崎大学薬学部 (文教キャンパス)

※試験場の下見は、令和 7 年 8 月 1 8 日（月）の 1 3 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0 までとする。
※受験者は、面接開始 1 5 分前までに所定の場所に入室すること。

9. 合格者発表

令和7年9月10日（水） 10時

長崎大学薬学部ホームページにて発表するとともに、合格者に対しては、本人あて通知する。電話等による可否の問い合わせには応じない。

10. 注意事項

(1) 出願に際しては、予め志望の指導教員に照会のうえ提出すること。

(2) 出願後の書類の変更、検定料の返還及び提出書類の返却には、次の場合を除き、一切応じない。

ア TOEIC公式スコアについては、出願時に提出済みであっても、その後新たに令和5年8月19日以降に実施された公式スコア（スコアレポート）を入手した場合は、提出済みの公式スコア（スコアレポート）と差し替えることができる。なお、差し替えの申し出は、本試験日の前日までとする。

イ 検定料については、検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合、又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により当該検定料相当額は返還する。返還にかかる手数料は、原則、入学志願者本人の負担とする。なお、返還の申し出は、出願期間の最終日から14日以内とする。

(3) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、入学後であっても入学を取消すことがある。

(4) 指定された集合時間に遅れた場合、特別な事情がない限り、受験を認めない。

11. 出願資格の認定等について

「2. 出願資格（8）、（9）」により出願する場合の資格認定については、次のとおり行う。

(1) 認定手続

次の書類を提出すること（令和7年6月23日（月）必着）

ア. 出願資格認定申請書

イ. 大学の学業成績証明書（出願時までに取り得た単位数と評価が記載されたもの）

ウ. 履修の手引（授業内容一覧を含む）

(2) 資格認定方法

資格認定方法は、原則として提出された書類を審査して行うが、面接を行う場合がある。この場合は後日、直接本人へ通知する。

(3) 認定結果の通知

認定の結果は、出願前までに本人あて通知する。

なお、出願資格があると認められた者は、他の志願者と同様に出願手続を行うこと。

12. 入学手続

① 入学手続期間・受付期間

令和8年2月20日（金）から令和8年3月3日（火）17時まで

（入学手続きを郵送で行う場合は、期限内に必着のこと。）

合格者には、令和8年2月中旬に入学手続きに必要な書類を送付する。

② 納付金の納入

入学科：282,000円（注）既納の入学科は返還しない。

参考：1. 令和7年度授業料(年額)・・・535,800円

（前期分267,900円、後期分267,900円）

2. 授業料の納付時期は、前期分4月、後期分10月になる。

3. 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用される。

4. 入学科及び授業料については、免除又は徴収猶予の制度がある。

13. 個人情報の取扱

(1) 出願書類により取得された個人情報は、入学者選抜業務のために利用する。

また、合格者の個人情報入学手続案内業務のため、入学者の個人情報は、学籍登録業務のために利用する。

- (2) 出願書類により取得された個人情報及び入学試験の成績は、奨学生への推薦資料並びに入学料免除等及び授業料免除等の選考資料に利用する。
- (3) 出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、入学者選抜に関する統計調査・研究に利用する。
- (4) 出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律第9条に規定されている場合を除き、以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはない。

14. 障がい等のある入学志願者との事前相談

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上特別の配慮を必要とする者は、原則として出願期間開始2週間前迄に生命医科学域・研究所事務部薬学系事務室学務担当に相談すること。入学者選抜においては、事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはない。また、必要により配慮の内容を記載した申請書の提出を求める場合がある。事前に相談がない場合は配慮が認められないこともある。

☆本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

15. 安全保障輸出管理について

本学は、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っています。それにより、希望する教育・研究内容の変更を求める場合がありますので、ご留意ください。

なお、詳細については、生命医科学域・研究所事務部薬学系事務室学務担当までお問い合わせください。

16. 不正行為について

- ①次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した試験の全ての科目の成績を無効とします。

ア 入学願書、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願時に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
イ カンニング（試験の科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
カ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
キ 試験時間中に、直線定規以外の定規、コンパス、電卓（持ち込みが許可されている場合を除く。）、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

- ②上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

ア 試験時間中に、直線定規以外の定規、コンパス、電卓（持ち込みが許可されている場合を除く。）、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っている

こと。
イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど，試験の進行に影響を与えること。
ウ 試験に関することについて，自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
カ その他，試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

17. 試験に関する問い合わせ先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学生命医科学域・研究所事務部

薬学系事務室学務担当（電話 095-819-2416）

URL <https://www.ph.nagasaki-u.ac.jp/admission/in-entrance.html>

IV. 外国人留学生入試

1. 募集人員

【令和7年10月入学】

専攻	令和7年10月入学 募集人員
	8月募集
生命薬科学専攻 (博士前期課程)	若干人

【令和8年4月入学】

専攻	令和8年4月入学 募集人員
	8月募集・1月募集
生命薬科学専攻 (博士前期課程)	若干人

2. 出願資格

【令和7年10月入学】

日本国籍を有しない者（日本国永住許可を得ている者を除く。）で次のいずれかに該当するものとする。

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年9月までに修了見込みの者
- (2) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和7年9月までに修了見込みの者
- (3) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和7年9月末までに授与見込みの者
- (4) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年9月末までに22歳に達する者
- (5) 文部科学大臣の定めるところにより、大学に文部科学大臣の定める年数以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本研究科において、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者

なお、出願資格（4）及び（5）により出願する者は、事前に資格を認定する必要があるので、20ページに記載してある「10. 出願資格の認定等について」に従って関係書類を提出すること。また、上記（3）については、予め生命医科学域・研究所事務部薬学系事務室学務担当に必ず問い合わせること。

【令和8年4月入学】

日本国籍を有しない者（日本国永住許可を得ている者を除く。）で次のいずれかに該当するものとする。

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- (2) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年

の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者

- (3) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月末までに授与見込みの者
- (4) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月末までに22歳に達する者
- (5) 文部科学大臣の定めるところにより、大学に文部科学大臣の定める年数以上在学した者(これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。)であって、本研究科において、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者

なお、出願資格(4)及び(5)により出願する者は、事前に資格を認定する必要があるため、20ページに記載してある「10. 出願資格の認定等について」に従って関係書類を提出すること。また、上記(3)については、予め生命医科学域・研究所事務部薬学系事務室学務担当に必ず問い合わせること。

3. 検定料振込期間

8月募集：令和7年7月4日(金)から令和7年7月15日(火)

1月募集：令和7年12月18日(木)から令和8年1月9日(金)

※ 24ページ「検定料の納入について」を参考にする。

4. 出願期間

8月募集：令和7年7月8日(火)から令和7年7月15日(火) 17時必着

1月募集：令和8年1月5日(月)から令和8年1月9日(金) 17時必着

※ 検定料を出願締切日に納入する場合は、その後、当日17時までに出願書類一式を持参することになるので注意すること。

5. 出願手続

(1) 出願に必要な書類等

出願書類等	摘 要
入学志願票	本研究科所定の用紙 ※印以外の欄はすべて手書きで記入すること。
受験票・写真票	・写真は、上半身、無帽、正面向きで、出願前3か月以内に撮影したものを貼付すること。
成績証明書	・出身大学長又は学部長が作成し厳封したもの ・大学以外等については、最終学校長の証明したもの ただし、出願資格審査時に提出した者は不要
学位授与(見込)証明書	出願資格の(3)に該当する者のみ
卒業(見込)証明書	・出身大学長又は学部長が作成したもの ・大学以外等については、最終学校長の証明したもの ただし、出願資格審査時に提出した者は不要
検定料納付証明書 貼付票	・24ページ「検定料の納入について」を参考にする。 ただし、日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は不要

返送用封筒	定形用長形3号 1枚 受験票の返送に使用するので、志願者の郵便番号・住所・氏名を明記のうえ郵便切手（速達料 410 円）を貼付しておくこと。 なお、直接交付を希望する者は不要
住 所 票	本研究科所定の用紙 入学志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記すること。 なお、出願後に変更があった場合は届け出ること。
在留資格を証明するもの	在留カード又は、旅券の写しを添付すること。（現に日本国に在住していない者は、渡日後、直ちに提出すること。）なお、出願書類はそれらの書類等記載の氏名を用いること。

(2) 出願方法

持参又は郵送

出願書類を郵送する場合は、市販の角形2号封筒を用い、8月募集は、令和7年7月15日（火）17時までに、1月募集は令和8年1月9日（金）17時までに必着するよう「書留速達」で郵送すること。

(3) 提出先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学生命医科学域・研究所事務部薬学系事務室学務担当

6. 選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験、面接及び成績証明書等の結果を総合して行う。合格基準は、原則として、全ての科目の総合計の得点率が60%以上の者を高得点順に合格者を決定する。合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。

ただし、35%未満の得点率の科目が1つでもある場合、不合格とすることがある。

(1) 筆記試験

外国語	英語を母国語とする者については日本語、その他の者は英語あるいは日本語のいずれかで行う。
専門科目	志望する専門教育分野について行う。 (日本語あるいは英語のいずれかで行う。)

(2) 科目別配点

筆記試験（外国語）	筆記試験（専門科目）	面接	合計
100	100	30	230

7. 試験期日・試験科目・時間及び試験場

試験期日	試験科目	時間	試験場
8月募集： 令和7年8月19日（火）	外国語・専門科目	10:00～11:45	長崎大学 薬学部 (文教キャンパス)
1月募集： 令和8年1月23日（金）	面接	13:00～	

※試験場の下見は、8月募集は令和7年8月18日（月）13:00～17:00まで

1月募集は令和8年1月22日(木) 16:00～18:00までとする。
※受験者は、外国語・専門科目の試験開始15分前までに所定の試験場に入室すること。

8. 合格者発表

8月募集：令和7年9月10日(水) 10時

1月募集：令和8年2月9日(月) 10時

長崎大学薬学部ホームページにて発表するとともに、合格者に対しては、本人あて通知する。電話等による可否の問い合わせには応じない。

9. 注意事項

(1) 出願に際しては、予め志望の指導教員に照会のうえ提出すること。

(2) 出願後の書類の変更、検定料の返還及び提出書類の返却には、次の場合を除き、一切応じない。

検定料については、検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合、又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により当該検定料相当額は返還する。返還にかかる手数料は、原則、入学志願者本人の負担とする。なお、返還の申し出は、出願期間の最終日から14日以内とする。

(3) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、入学後であっても入学を取消すことがある。

(4) 試験開始後30分以内の遅刻者(入室者)は受験を認めるが、30分を超える遅刻者には受験を認めない。ただし、面接は、指定された集合時間に遅れた場合、特別な事情がない限り、受験を認めない。

10. 出願資格の認定等について

「2. 出願資格(4)、(5)」により出願する場合の資格認定については、次のとおり行う。

(1) 認定手続

8月募集：令和7年 6月23日(月)

1月募集：令和7年11月21日(金)

次の書類を期日までに提出すること(必着)。

ア. 出願資格認定申請書(本研究科所定の用紙)

イ. 卒業証明書

ウ. 成績証明書

(2) 資格認定方法

資格認定方法は、原則として提出された書類を審査して行うが、面接を行う場合がある。この場合は後日、直接本人へ通知する。

(3) 認定結果の通知

認定の結果は、出願前までに本人あて通知する。

なお、出願資格があると認められた者は、一般の志願者と同様に出願手続を行うこと。

11. 入学願書の記入方法

入学志願者は、研究分野名を第3志望まで記入すること。(記入しない場合は不合格となることがある。) 28, 29ページを参照のこと。

なお、同じ区分から複数の研究分野を記入してよい。

(記入例)

	研 究 分 野 名
第1志望	薬 化 学
第2志望	細胞制御学
第3志望	薬 剤 学

12. 入学手続

【令和7年10月入学】

- ① 入学手続期間・受付期間
令和7年9月12日（金）から令和7年9月18日（木）17時まで
（入学手続きを郵送で行う場合は、期限内に必着のこと。）土日祝日を除く。
- ② 入学手続書類
合格通知書に同封する。
- ③ 入学手続時の必要経費
入学料：282,000円 （注）既納の入学料は返還しない。

【令和8年4月入学】

- ① 入学手続期間・受付期間
令和8年2月20日（金）から令和8年3月3日（火）17時まで
（入学手続きを郵送で行う場合は、期限内に必着のこと。）
合格者には、令和8年2月中旬に入学手続きに必要な書類を送付する。
- ② 入学手続時の必要経費
入学料：282,000円 （注）既納の入学料は返還しない。
参考：1. 令和7年度授業料(年額)・・・535,800円
（前期分267,900円、後期分267,900円）
2. 授業料の納付時期は、前期分4月、後期分10月になる。
3. 入学料及び授業料については、免除又は徴収猶予の制度がある。
4. 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用される。
5. 合格者で日本政府（文部科学省）国費外国人留学生は、入学料、授業料は必要ない。

13. 個人情報の取扱

- (1) 出願書類により取得された個人情報は、入学者選抜業務のために利用する。
また、合格者の個人情報は入学手続案内業務のため、入学者の個人情報は、学籍登録業務のために利用する。
- (2) 出願書類により取得された個人情報及び入学試験の成績は、奨学生への推薦資料並びに入学料免除等及び授業料免除等の選考資料に利用する。
- (3) 出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、入学者選抜に関する統計調査・研究に利用する。
- (4) 出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律第9条に規定されている場合を除き、以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはない。

14. 障がい等のある入学志願者との事前相談

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上特別の配慮を必要とする者は、原則として出願期間開始2週間前迄に生命医科学域・研究所事務部薬学系事務室学務担当に相談すること。入学者選抜においては、事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはない。また、必要により配慮の内容を記載した申請書の提出を求める場合がある。事前に相談がない場合は配慮が認められないこともある。

☆本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

15. 安全保障輸出管理について

本学は、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っています。それにより、希望する教育・研究内容の変更を求める場合がありますので、ご留意ください。

なお、詳細については、生命医科学域・研究所事務部薬学系事務室学務担当までお問い合わせください。

16. 不正行為について

①次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した試験の全ての科目の成績を無効とします。

ア 入学願書、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願時に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
イ カンニング（試験の科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
カ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
キ 試験時間中に、直線定規以外の定規、コンパス、電卓（持ち込みが許可されている場合を除く。）、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

②上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

ア 試験時間中に、直線定規以外の定規、コンパス、電卓（持ち込みが許可されている場合を除く。）、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

17. 試験に関する問い合わせ先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学生命医科学域・研究所事務部

薬学系事務室学務担当（電話 095-819-2416）

URL <https://www.ph.nagasaki-u.ac.jp/admission/in-entrance.html>

V. 令和9年度長崎大学大学院医歯薬学総合研究科生命薬科学専攻博士前期課程入学者選抜方法等の変更点について（予告）

令和9年度長崎大学大学院医歯薬学総合研究科生命薬科学専攻博士前期課程入学者選抜方法等の変更点は、以下のとおりです。

今後変更する可能性があります。その際は、長崎大学薬学部ホームページ及び学生募集要項でお知らせいたします。

・選抜方法の変更

一般入試の選抜方法を次のとおり変更します。

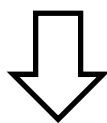
〈令和8年度〉

（1）筆記試験

専 門 科 目	「生化学」，「物理・分析化学」，「有機化学」の各分野から出題された問題（各分野毎に2題，合計6題）から，任意に3題を選択して解答すること。
---------	---

（2）科目別配点

外国語 (TOEIC スコア)	筆記試験 (専門科目)	面 接	合 計
1 0 0	1 5 0	1 0 0	3 5 0



〈令和9年度〉

（1）筆記試験

専 門 科 目	「生化学」，「物理・分析化学」，「有機化学」の各分野から出題された問題（各分野毎に1題，合計3題）から，任意に2題を選択して解答すること。
---------	---

（2）科目別配点

外国語 (TOEIC スコア)	筆記試験 (専門科目)	面 接	合 計
1 0 0	1 0 0	1 0 0	3 0 0

検定料の納入について

●検定料振込期間

8月募集：令和7年7月4日（金）から令和7年7月15日（火）

1月募集：令和7年12月18日（木）から令和8年1月9日（金）

上記の振込期間内にE-支払いサイトにて支払うこと。

※E-支払いサイトでクレジットカード以外の決済方法を選択した場合、申込み後に表示される支払い期限までに支払いを完了しなければ申し込みが無効となる。
無効となった場合は再度申し込みを行い、検定料振込期間内に支払うこと。

●検定料納付証明書貼付票

検定料納付証明書貼付票には、E-支払サービスで選択した支払い毎に次の書類を貼り付けること。

①コンビニエンスストア支払の場合

支払い後、コンビニエンスストアで受領した「取扱明細書(取扱明細兼受領書)」の点線枠の「収納証明書」部分を切り取り、本票に貼付して提出。

②ペイジー（金融機関ATM決済）支払の場合

支払い後、出力される「ご利用明細票」を本票に貼付して提出。

③ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング、④クレジットカード支払の場合

支払い後、E-支払いサイトにアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、「照会結果」を印刷し本票に添えて提出。

●検定料 30,000円

(1) E-支払いサイト（<https://e-shiharai.net/>）（英語版：<https://e-shiharai.net/ecard/>）にアクセスのうえ、

①コンビニエンスストア ②ペイジー（金融機関ATM決済） ③ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング ④クレジットカード のいずれかで支払うこと。

※E-支払いサービス(英語版)では、④クレジットカード払いのみ選択できる。

※E-支払いサイトにおける手順等に関する質問は、同サービス「利用ガイド」や「よくある質問」を確認し、不明な点があればE-サービスサポートセンターへ問い合わせること。

※上記いずれの支払方法も利用できない場合は、財務部財務企画課資金管理班（電話：095-819-2060）まで問い合わせること。

(2) 支払いに際しての留意事項

振込時に別途必要な振込手数料は、振込者の負担となる。（支払い方法により振込手数料は異なるため、申込画面にて確認すること。）

(3) 出願に際しての留意事項

ア 検定料を振込済の「収納証明書」等を検定料納付証明書貼付票に貼り付けた後に記入誤り等に気付き、やむを得ず新しい検定料納付証明書貼付票に書き替えなければならない場合は、検定料は二重に振り込まないこと。その場合は、貼付済の「収納証明書」等を切り取って、新しい検定料納付証明書貼付票に貼り付けること。

イ 検定料が振り込まれていない場合、指示どおりの書類となっていない場合は出願書類を受理しない。

(4) 既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願書類が受理されなかった）場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により、当該検定料相当額は返還する。

返還にかかる手数料は、原則、入学志願者本人の負担とする。

返還の申し出は、出願期間の最終日から 14 日以内とする。

長崎大学 E-支払いサービス利用方法

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

学校一覧から、**長崎大学** を選択してください。

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。
※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込を確定する前に内容をよくご確認ください。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。

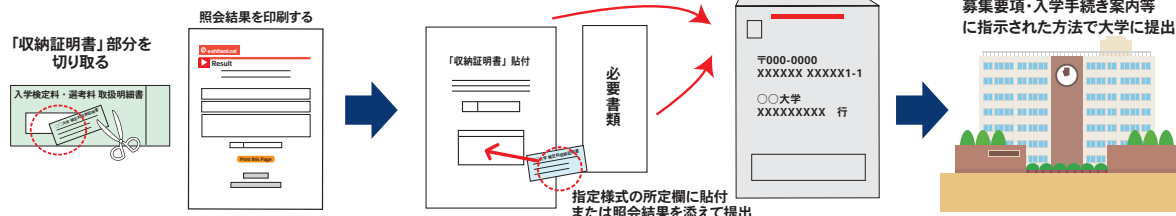


2 お支払い



3 出願

「取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、指定様式の所定欄に貼る。
または、照会結果を印刷し、指定様式に添える。



⚠ 注意事項

- 手続期間を募集要項・入学手続き案内等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分余裕をもってお支払いください。
- 払込についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはE-支払いサービスWebサイトをご確認ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 一度お支払いされた代金は返金できません。
- セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート以外でお支払いの方は、支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、【収納証明書】を印刷して出願書類に貼付してください。
- 「申込内容照会」で収納証明書が印刷できるのは、セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート以外でお支払いされた場合に限りです。
- 納付額の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはE-支払いサイトをご確認ください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる可能性があります。変更された場合は、E-支払いサービスWebサイトにてご案内いたします。

NAGASAKI UNIVERSITY

How to make a Payment by Credit Card, Union Pay

24 hours a day, 365 days a year, you can pay anytime! Easy, Convenient and Simple!

You can pay the Fee by using Credit Card and Union Pay.



Web Application - Online Transaction

Access

<https://e-shiharai.net/ecard/>



- 1. Top Page** Choose "Examination Fee", "Entrance Fee", or "Education Records Fees".
- 2. Terms of Use and Personal Information Management** Please read the Terms of use and Personal Information Management. Click "Agree" button located in the lower part of this page if you agree with these terms. Click "Not agree" button located in lower part of this page if you do not agree with these terms.
- 3. School Selection** Select the name of the Educational Institution.
- 4. School Information** Read the information carefully and click "Next".
- 5. Category Selection** Choose First to Fourth Selection and add to Basket.
- 6. Basket Contents** Check the contents and if it is OK, click "Next".
- 7. Basic Information** Input the applicant's basic information. Choose your credit card and click "Next".

Paying with Credit Card

Input Credit Card Number (15 or 16-digits), expiration date and security code.

All of your application information is displayed. Click "Confirm" to verify.

Click "Print this page" button and print out "Result" page.

Paying with Union Pay

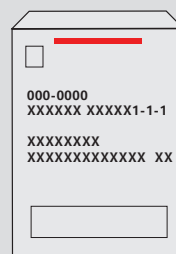
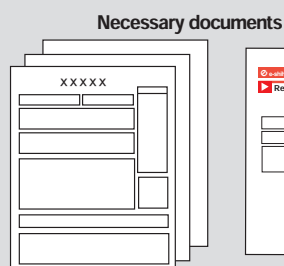
Follow the onscreen instructions to complete the card payment.

Please click the "Application Results" button in the upper part of this site (e-shiharai.net).

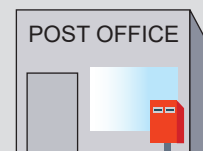
Please write down the "Receipt Number" given when you complete your application, and enter your "Payment Method", "Receipt Number" and "Birth Date". Please make sure your printer is ready.

Please print out the "Payment Inquiry - Inquiry result" page.

Enclose the printed "Result" page with other necessary materials.



Mail it from Post office



【NOTICE/FAQ】

- Please make the payment in time to complete the procedures within the payment period.
- Please complete payment by 11:00 pm Japan standard time, on the last date of the payment period.
- A transmission fee is added to the fee. For further information, please visit our website.
- Please note that no refund will be made under any circumstances.
- Please contact the credit card company directly if your card is not accepted.
- It is possible to use a card which carries a name different from that of the applicant. However, please make sure that all the information provided on the "Basic information" page are those of the applicant's.
- If you did not print out the "Result" page, you can check it again later on the "Application Result" page. Please enter the "Receipt Number" and "Birth Date" to redisplay the information.

For questions or problems not mentioned here, please contact :

E-Service Support Center Tel : +81-3-5952-9052 (24 hours everyday)

各研究分野の研究内容

生命薬科学専攻

区分	研究分野	指導教員	研究内容
分子創薬科	細胞制御学	教授 武田 弘資 准教授 谷村 進	① ミトコンドリアのストレス受容・応答機構 ② 炎症制御におけるミトコンドリアの機能 ③ マクロファージ系細胞の炎症誘導性細胞死の機構 ④ サメ重鎖抗体を基盤としたシングルドメイン抗体の開発 ⑤ 海洋微生物抽出物ライブラリーの構築と創薬への応用
	薬化学	教授 田中 正一 准教授 上田 篤志	① 非タンパク質構成アミノ酸の設計・合成とその医薬化学的利用 ② ヘリカルペプチドの不斉有機分子触媒としての利用 ③ 細胞膜透過性オリゴマーの設計と応用研究
	創薬薬理学	教授 金子 雅幸 准教授 松久 幸司	① ユビキチンリガーゼの生理機能と創薬 ② タンパク質分解誘導薬物を用いた創薬 ③ ゲノム編集を用いた遺伝子の機能解析と創薬
	薬品製造化学	教授 石原 淳 准教授 福田 隼	① 高効率的不斉合成法の開発研究 ② 新規合成反応剤の開発研究 ③ 特異な生物活性を持つ天然物の合成研究
	医薬品合成化学	教授 栗山 正巳 准教授 山本 耕介	① 環境調和に資する電解反応と触媒反応の開拓 ② 選択性制御に基づく生物活性分子の精密構築法 ③ 複素環化合物の高効率合成プロセスの開発 ④ フッ素・重水素などの鍵元素導入技術の確立
	ゲノム創薬学	教授 岩田 修永 准教授 城谷 圭朗	① アルツハイマー病の病態メカニズムの解析 ② アルツハイマー病の早期診断技術及び予防・治療法の開発 ③ シナプスにおけるてんかん関連遺伝子の機能解析 ④ 真核生物の組織特異的翻訳調節機構の解析
	ウイルス感染症学	教授 安田 二郎 教授 南保 明日香 教授 好井 健太郎 准教授 浦田 秀造	ヒト高病原性ウイルスを含めたウイルスを対象とした ① 細胞内複製機構の分子生物学的解析 ② 抗ウイルス創薬研究 ③ 病態発現機序解析
	神経回路生物学	教授 有賀 純	① 神経細胞を特徴づける膜タンパク質ファミリーの生理的意義に関する研究 ② 精神神経疾患・神経発達症の病態解明に関する研究 ③ モノアミン神経系の発生・機能制御に関する研究
	先端創薬学	教授 田中 義正	① 免疫チェックポイント阻害剤を用いた新規がん免疫療法の開発 ② γ δ 型T細胞を用いた新規がん免疫療法の開発 ③ NK細胞を用いた新規がん免疫療法の開発 ④ 生物製剤を用いた新規がん免疫療法の開発 ⑤ パンデミックに対応するための新規サブユニットワクチンの開発
	分子腫瘍生物学	教授 伊藤 公成	① 遺伝子改変マウスを用いた「がん遺伝子」「がん抑制遺伝子」の機能解析 ② 間葉系細胞の腫瘍化機序の解明と抗腫瘍化合物の検索 ③ がんの浸潤・転移の機構解明

区分	研究分野	指導教員	研究内容
天然薬物学	創薬資源分子	教授 薬師寺 文華 准教授 齋藤 義紀 准教授 山田 耕史	① エピジェネティクス制御を目的とした創薬・ケミカルバイオロジー研究 ② 天然有機化合物の合成を基盤とした創薬・ケミカルバイオロジー研究 ③ 創薬資源分子化合物ライブラリーを利用した生物活性化合物の探索に関する研究 ④ 生物活性天然物の単離・構造決定・代謝・機能に関する研究
	薬品構造解析学	准教授 真木 俊英	① 光機能性分子の設計・合成・機能解析に関する研究 ② 有機合成を基盤とする医薬品候補分子の構造活性相関に関する研究 ③ 実用的有機合成反応の開発と創薬への応用
健康薬科学	機能性分子化学	教授 鎌田 瑠泉	① 自然免疫細胞によるがん免疫制御機構の解明 ② 細胞がん化および細胞分化の機構解明と阻害剤の開発 ③ 刺激に対する細胞記憶の形成とその制御機構の解明 ④ PPMホスファターゼを介した自然免疫および細胞ストレス応答の機構解明
	衛生化学	教授 鳥羽 陽 准教授 安孫子 ユミ	① 大気中に存在する有機汚染物質の環境動態解析 ② 環境汚染物質の人体曝露と生体影響に関する研究 ③ 環境汚染物質に対する細胞応答と複合曝露影響評価 ④ フイトケミカルによる酸化ストレスの保護効果に関する研究
	薬品分析化学	教授 岸川 直哉	① ルミネセンスを利用する有機分析試薬の開発と応用 ② 微量生体成分及び医薬品の高感度分析法の開発 ③ 生体成分の精密分離分析法の開発 ④ 分離分析用機能性充てん剤の開発と応用
臨床薬学	薬物治療学	教授 塚元 和弘 准教授 平山 達朗	① 様々な多因子疾患の発症や病態生理や治療効果に関連する遺伝子研究 ② 治療薬の治療効果や副作用の発症を予測できる遺伝子診断法の開発 ③ 病原真菌の薬剤耐性機序の研究
	医薬品情報学	教授 川上 茂 准教授 向井 英史	① 生体分子認識や生体環境を利用した核酸封入脂質ナノ粒子・細胞外小胞・細胞医薬の薬物送達システム(DDS)の開発 ② がんやウイルス感染症に対する治療・予防法の確立を目的とした新規ワクチン製剤の開発 ③ 核酸を利用したデザイナー細胞の開発とがん治療への応用 ④ 難治性がん治療を目的としたデザイナー細菌の開発 ⑤ PETを用いたニューモダリティの薬物動態研究 ⑥ コンパニオン/プレシジョンPET画像診断薬の開発
	薬剤学	教授 西田 孝洋 准教授 麓 伸太郎	① 標的部位への薬物送達を指向した体内動態の制御 ② 副作用の軽減を目的とした最適な薬物治療法の開発 ③ 新規投与形態の開発を目指したドラッグデリバリーシステムに関する研究 ④ 治療の最適化を目的とした遺伝子医薬品の体内動態制御法および製剤設計法の開発

入 学 志 願 票

(一般入試・外国人留学生入試)

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科（博士前期課程）

令和7年10月入学者

(フリガナ) 氏 名		受験番号	※
性別・生年月日	男・女	年 月 日	
現 住 所	〒 TEL		
合格通知送付先	〒 TEL		
研 究 分 野 名	志望順位	研 究 分 野 名	
	第1志望		
	第2志望		
	第3志望		
最 終 学 歴	大学 学部 学科 年 月卒業・卒業見込 (課程)		
履 歴 事 項	年 月 高等学校卒業		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		

(注) 1. ※印欄は記入しないこと。

2. 研究分野名を第3志望まで記入すること。(記入しない場合は不合格となる場合がある。)

3. 受験票との志望順位を間違えずに記入すること。

4. 履歴事項は高等学校卒業から現在までを記入すること。

5. 外国人は、学校教育における課程がわかるように初等教育から記入すること。

(一般入試・外国人留学生入試)

令和7年10月入学者

受 験 票			
受 験 番 号		(フリガナ) 氏 名	
※			
研 究 分 野 名	志望順位	研 究 分 野 名	
	第1志望		
	第2志望		
	第3志望		
			写 真 縦4cm×横3cm 上半身無帽正面 向き，出願前3 ヶ月以内に撮影 したもの

1. ※印欄は記入しないこと。
2. 研究分野名を第3志望まで，志願票と同じように記入すること。

切り離して提出してください

写 真 票		
受 験 番 号	※	写 真 縦4cm×横3cm 上半身無帽正面 向き，出願前3 ヶ月以内に撮影 したもの
(フリガナ) 氏 名		
(注) ※印欄は記入しないこと。		

入 学 志 願 票

(一般入試・外国人留学生入試)

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科（博士前期課程）

令和8年4月入学者

(フリガナ) 氏 名		受験番号	※
性別・生年月日	男・女	年 月 日	
現 住 所	〒 TEL		
合格通知送付先	〒 TEL		
研 究 分 野 名	志望順位	研 究 分 野 名	
	第1志望		
	第2志望		
	第3志望		
最 終 学 歴	大学 学部 学科 年 月卒業・卒業見込 (課程)		
履 歴 事 項	年 月 高等学校卒業		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		

- (注) 1. ※印欄は記入しないこと。
2. 研究分野名を第3志望まで記入すること。(記入しない場合は不合格となる場合がある。)
3. 受験票との志望順位を間違えずに記入すること。
4. 履歴事項は高等学校卒業から現在までを記入すること。
5. 外国人は、学校教育における課程がわかるように初等教育から記入すること。

(一般入試・外国人留学生入試)

令和8年4月入学者

受 験 票			
受 験 番 号		(フリガナ) 氏 名	
※			
研 究 分 野 名	志望順位	研 究 分 野 名	
	第1志望		
	第2志望		
	第3志望		
			写 真 縦4cm×横3cm 上半身無帽正面 向き，出願前3 ヶ月以内に撮影 したもの

- ※印欄は記入しないこと。
- 研究分野名を第3志望まで，志願票と同じように記入すること。

切り離して提出してください

写 真 票		
受 験 番 号	※	写 真 縦4cm×横3cm 上半身無帽正面 向き，出願前3 ヶ月以内に撮影 したもの
(フリガナ) 氏 名		
(注) ※印欄は記入しないこと。		

(特別入試)

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科（博士前期課程）

令和8年4月入学者

(フリガナ) 氏 名			受験番号	※
性別・生年月日	男・女	年 月 日		
現 住 所	〒 TEL			
合格通知送付先	〒 TEL			
志望研究分野名				
最 終 学 歴	大学 学部 学科 年 月卒業・卒業見込 (課程)			
履 歴 事 項	年 月 高等学校卒業			
	年 月			
	年 月			
	年 月			
	年 月			
	年 月			

- (注) 1. ※印欄は記入しないこと。
2. 予め志望研究分野の教員と事前に相談し、「受入教員からの同意書」を取り付けること。
3. 履歴事項は高等学校卒業から現在までを記入すること。
4. 外国人は、学校教育における課程がわかるように初等教育から記入すること。

(特 別 入 試)

令和 8 年 4 月入学者

特 別 入 試 受 験 票		
受 験 番 号	(フリガナ) 氏 名	
※		
志 望 研 究 分 野 名		写 真 縦 4 cm×横 3 cm 上半身無帽正面 向き，出願前 3 ヶ月以内に撮影 したもの

1. ※印欄は記入しないこと。
2. 志望研究分野名は，入学志願票と同じように記入すること。

.....切り離して提出してください.....

特 別 入 試 写 真 票		
受 験 番 号	※	写 真 縦 4 cm×横 3 cm 上半身無帽正面 向き，出願前 3 ヶ月以内に撮影 したもの
(フリガナ) 氏 名		
(注) ※印欄は記入しないこと。		

志 望 理 由 書

(特 別 入 試)

受験番号	※	No.1	
フリガナ 氏 名		志望研究 分野名	
本研究科を志望した理由及び入学後の研究計画の概要を記入すること。			
【志望理由】			
【入学後の研究題目】			
【研究の目的】			

(注) 1. ※印欄は記入しないこと。

医歯薬学総合研究科

2. 志望研究分野名は，入学志願票と同じように記入すること。

志 望 理 由 書

(特 別 入 試)

受験番号	※	No.2

(注) ※印欄は記入しないこと。

医歯薬学総合研究科

入 学 誓 約 書

(特 別 入 試)

令和 年 月 日

長崎大学大学院
医歯薬学総合研究科長 殿

私は、特別入試の出願にあたって、合格した場合には、必ず長崎大学大学院医歯薬学総合研究科生命薬科学専攻博士前期課程に入学することを誓約いたします。

年 月 日 生

フリガナ
本人氏名 _____ 印

保証人氏名 _____ 印

※ 必ず黒ボールペンで記入して下さい。

【令和8年4月入学者用】

令和 年 月 日

受入教員からの同意書
(特 別 入 試)

医歯薬学総合研究科長 殿

指導教員名：_____ 印

私は、下記の者が、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科生命薬科学専攻博士前期課程特別入試を受験することに同意します。

記

氏 名 _____

志望研究分野 _____

以上

検定料納付証明書貼付票

住 所	〒		
(フリガナ) 氏 名	-----	受験番号	※
志望研究科・専攻	医歯薬学総合研究科・生命薬科学専攻		長崎大学 検定料
検 定 料 納 付 証 明 書 貼 付 欄 ①コンビニエンスストア支払の場合は「収納証明書」を、 ②ペイジー（金融機関ＡＴＭ決済）支払の場合は「ご利用明細票」を この枠内に貼り付けて提出すること。 ③ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング、 ④クレジットカード支払の場合は、「照会結果」を本票に添えて 提出すること。			

※印欄は記入しないこと。

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 入学試験出願資格認定申請書

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科長 殿

貴大学大学院医歯薬学総合研究科（博士前期課程）入学試験に出願したいので、出願資格の認定を申請します。

年 月 日

フリガナ

氏 名（自国語） _____

（ローマ字） _____

国 籍		生年月日	年 月 日
現住所	〒 Tel () -		
学 歴	教育課程	学 校 名	正規の修業年限 入学・卒業の年月
	初等教育 (小学校)		入学 年 月 卒業 年 月
	中等教育		入学 年 月 卒業 年 月
	(中学校及び 高等学校)		入学 年 月 卒業 年 月
	高等教育 (大学等)		入学 年 月 卒業 年 月
			入学 年 月 卒業 年 月

住 所 票

入学に関する書類等を受ける郵便番号，住所，氏名等を正確に記入すること。
アパート・団地等の場合は名称等を正確に記入すること。
また，出願後，住所等が変更した場合は，速やかに届け出ること。

【合格通知送付用】

〒□□□-□□□□	
.....	
.....	
様方	
.....	
様	
.....	
※受験番号	
合格通知書 在中	

【入学手続送付用】

〒□□□-□□□□	
.....	
.....	
様方	
.....	
様	
.....	
※受験番号	
入学手続書類 在中	

※印欄は記入しないこと。

出願書類とともに提出すること。